

## InTouch HMI 2014 R2 SP1 に関するソフトウェア要件のサマリ

次の表は、InTouch HMI 2014 R2 SP1 を始めとする Wonderware System Platform 製品に関するオペレーティング システム、.NET Framework、および仮想化の要件を示しています。

注：Wonderware System Platform 2014 R2 SP1 に含まれる製品でサポートされるのは、以下の表で示すソフトウェア バージョンおよび Service Pack だけです。

	Windows クライアント OS <sup>2</sup> (32/64 ビット)						Windows サーバー OS (64 ビット)									仮想化ホスト						
	Embedded <sup>2</sup>		Professional, Enterprise, Ultimate <sup>3</sup>				Embedded <sup>4</sup>			Standard, Enterprise <sup>5</sup> , Data Center <sup>6</sup>			.NET Framework			MS ブラウザ			Windows Server	VMWare		
	Win 7 SP1	Win 8	Win 7 SP1	Win 8	Win 8.1	Win 10	2008 R2 SP1	2012	2012 R2	2008 R2 SP1	2012	2012 R2	3.5 SP1	4.5.1 <sup>7</sup>	4.5.2 <sup>7</sup>	4.6.7	IE 10 <sup>8</sup>	IE 11 <sup>8</sup>	Edge	Hyper-V <sup>9</sup>	vSphere 5.x-6.0 <sup>10</sup>	Workstation <sup>11</sup>
Wonderware Application Server 2014 R2 SP1	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
Wonderware InTouch 2014 R2 SP1	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
Wonderware Historian 2014 R2	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
Wonderware Historian Client 2014	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
Wonderware Information Server 2014 R2 Portal	N	N	Y	Y	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y	Y	Y	N	Y	Y	Y
Wonderware Information Server 2014 R2 Client	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y	Y	Y	N	Y	Y	Y
FS Gateway 3.0 SP2	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y								Y	Y	Y
システム サイズ	このセクションは、GR ノードにのみ適用されます。リモート ノードはサポートされる任意の OS を使用できます。																					
小規模インストール (1 ノードにつき 1 ~ 25,000 I/O)	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
中規模インストール (1 ノードにつき 25k ~ 50k I/O)	N	N	Y	Y	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
大規模インストール (1 ノードにつき 50k ~ 400k I/O)	N	N	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	C	Y	Y	Y				Y	Y	Y
注	<sup>1</sup> クライアント OS で実行する GR では最大 5 つのリモート ノードがサポートされます。 <sup>2</sup> Windows 7.1 SP 1 Embedded では Application Compatibility テンプレート を使用する必要があります。Windows 8 Embedded ではすべてのモジュールを含む完全なイメージを使用する必要があります。 <sup>3</sup> Ultimate は Windows 7 SP 1 にのみ適用されます。最新のバージョンの Windows には Ultimate エディションはありません。 <sup>4</sup> すべての Embedded Windows Server バージョンでは、すべてのモジュールを含む完全なイメージを使用する必要があります。 <sup>5</sup> Enterprise は Windows Server 2008 R2 にのみ適用されます。 <sup>6</sup> Data Center は Windows Server 2012 および 2012 R2 にのみ適用されます。 <sup>7</sup> .NET Framework 4 に含まれない機能を使用するカスタム クライアント コントロールはサポートされません。 <sup>8</sup> Internet Explorer を使用して Wonderware Information Server にアクセスする場合、互換表示を有効にします。 <sup>9</sup> Hyper-V へのサポートはオペレーティング システムのバージョンに基づきます。 <sup>10</sup> VMWare vSphere へのサポートには 高可用性/障害復旧が含まれます。 <sup>11</sup> サポートされる VMWare Workstation のバージョンには 7.x ~ 11.x が含まれます。																					

サポート対象	Y
サポート対象外	N
共存可能	C
該当せず	

## ソフトウェア要件に関する注意事項

### Windows オペレーティング システムに関する注意事項

Windows バージョン 8、8.1、および 10 は、タッチ スクリーン ジェスチャをサポートします。指のジェスチャでタッチ スクリーンの右からスワイプすると、Windows チャームのセット ( [検索]、 [共有]、 [スタート]、 [デバイス]、および [設定] ) が表示されます。タッチに対応していない画面の場合、画面の右上にマウス カーソルを置くと、Windows チャームが表示されます。

チャームの表示は、Windows バージョン 8、8.1、および 10 の標準機能で、タッチ スクリーン用ソフトウェアでは無効にすることができません。したがって、オペレータは、これらの Windows チャームにアクセスして、専用のタッチ スクリーン表示ノードのロックを解除できまリストされているものより新しいオペレーティング システムの Service Pack (SP) は、Wonderware 製品のインストールをブロックしません。インストール プロセスの間に警告メッセージが表示される場合があります。

Galaxy リポジトリ (GR ノード) をクライアント Windows オペレーティング システムで実行する場合、Wonderware System Platform 製品が最大 5 ノードにインストールされている構成を使用する必要があります。5 つ以上のノードを含むシステムの場合、Galaxy リポジトリは Windows Server オペレーティング システムを実行するコンピュータにインストールする必要があります。

開発ノードおよびアプリケーション ノードは、サーバー GR ノードのクライアントと見なされます。

コンピュータのオペレーティング システムをアップグレードする場合、アップグレードの前に既存の Wonderware System Platform 製品をアンインストールして、アップグレードの後に再インストールする必要があります。この要件には 3 つの例外があり、以下のアップグレードを行う場合は Wonderware System Platform 製品をアンインストールする必要はありません。

- Windows 8 から 8.1 へのアップグレード
- Windows 8.1 から 10 へのアップグレード
- Windows 2012 から Windows 2012 R2 へのアップグレード

### .Net に関する注意事項

複数のバージョンの .NET (バージョン 4.x 以外) の共存が可能ですが、QuickScript.net スクリプトを始めとするすべての .NET コードは .NET 4.5.1 で実行する必要があります。 .NET 3.5 は、サポートされている SQL Server のバージョンで必要であるという理由でインストールされます。その他の依存関係は存在しないよう注意してください。

## すべての Wonderware コンポーネントのための SQL Server の要件

Wonderware System Platform 2014 R2 SP1 コンポーネント (InTouch HMI 2014 R2 SP1 を含む) に関する SQL Server の要件を次の表に示します。

	SQL Server Express-SSMSE									SQL Server Standard, Enterprise									
	2008 SP3 (32 ビット)	2008 R2 (32 ビット)	2008 R2 SP1 (32 ビット)	2008 R2 SP2 (32 ビット)	2012 (32 ビット)	2012 SP1 (32/64 ビット)	2012 SP2 (32/64 ビット)	2014 (32/64 ビット)	2014 SP1 (32/64 ビット)	2008 SP3 (32 ビットのみ)	2008 R2 (32/64 ビット)	2008 R2 SP1 (32/64 ビット)	2008 R2 SP2 (32/64 ビット)	2008 R2 SP3 (32/64 ビット)	2012 (32/64 ビット)	2012 SP1 (32/64 ビット)	2012 SP2 (32/64 ビット)	2014 (32/64 ビット)	2014 SP1 (32/64 ビット)
Application Server 2014 R2 SP1	S	S	S	S	S	S	S	S	S	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
InTouch 2014 R2 SP1	S	S	S	S	S	S	S	S	S	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
Historian 2014 R2 SP1	S	S	S	S	S	S	S	S	S	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
Historian Client 2014 R2 SP1																			
システム サイズ:																			
小規模インストール (1 ノードにつき 1 ~ 25,000 I/O)	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
中規模インストール (1 ノードにつき 25k ~ 50k I/O)	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
大規模インストール (1 ノードにつき 50k ~ 400k I/O)	N	N	N	N	N	N	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y

注意: SQL Server のバージョン (32 ビットまたは 64 ビット) はオペレーティング システムのバージョンと一致させてください。

サポート対象	Y
サポート対象外	N
該当せず	

## ハードウェア ガイドライン

以下の表は、インストールのサイズに基づいた Wonderware System Platform 2014 R2 SP1 ソフトウェア製品に適したハードウェア設定のガイドラインを提供します。32 ビットと 64 ビットの両方のシステムに適用されます。Intel Itanium 2 プロセッサはサポートされていません。

	CPU コア数 (最小) <sup>1</sup>	RAM <sup>1</sup> (GB)	ストレージ (GB) <sup>2</sup>	モニタ 解像度	ネットワーク (MBPS)
小規模インストール  (1 ノードにつき 1 ~ 25K I/O)	≥2	≥4	≥30	≥1280x1024	≥100
中規模インストール  (1 ノードにつき 25k ~ 50k I/O)	≥4	≥8	≥500	≥1280x1024	≥1000
大規模インストール  (1 ノードにつき 50k ~ 400k I/O)	≥8	≥16	≥1000	≥1280x1024	≥1000
注： <sup>1</sup> 冗長環境では、CPU および RAM を拡張して最大 40% のリソース使用率を維持してください。 <sup>2</sup> 最大頻度で 1 週間分に十分な容量を提供するために必要なストレージの最小容量。					